



2026年3月期 第1四半期決算短信（日本基準）（連結）

2025年8月5日

上場会社名 NKKスイッチズ株式会社
コード番号 6943 URL <https://www.nkkswitches.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 大橋 智成
(氏名) 海老沼 博行

TEL 044-813-8026

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	1,824	△8.1	△55	—	2	△94.4	△12	—
2025年3月期第1四半期	1,986	△23.1	3	△98.4	39	△84.2	27	△84.0

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 △217百万円 (—%) 2025年3月期第1四半期 336百万円 (△44.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△14.99	—
2025年3月期第1四半期	33.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	14,681	12,451	84.8	15,132.27
2025年3月期	14,974	12,702	84.8	15,437.03

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 12,450百万円 2025年3月期 12,700百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	30.00	—	40.00	70.00
2026年3月期	—				
2026年3月期 (予想)		40.00	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	8,300	9.7	0	—	50	—	0	—
								0.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数 (普通株式)				
① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	842,520 株	2025年3月期	842,520 株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	19,769 株	2025年3月期	19,769 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	822,751 株	2025年3月期1Q	822,771 株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)
本資料に掲載しております業績見通し等の将来に関する記述につきましては、当社グループが本資料の発表日現在にて入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提条件に基づいて作成しております。実際の業績等は、今後の経済情勢や市場動向等に関わるリスク、不確定要因により変動する可能性があります。また、業績予想の背景や前提条件等の詳細につきましては、添付資料の2ページ「1. 経営成績等の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く世界の経済環境は、各国での物価上昇の継続に加え、米国における関税をはじめとする通商政策の影響等により景気下押しの圧力が見られ、また、ウクライナ情勢及び中東情勢の長期化等の地政学リスクの高まり、中国や欧州経済の停滞など、先行きに対する不透明感が更に強まっております。日本経済におきましては、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大等はあるものの、原材料・エネルギー価格、人件費や物流費の高騰に伴う物価上昇の影響に加え、米国の通商政策等による不安定な国際情勢の影響など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社グループは、2030年のありたい姿として制定したグループビジョン「私たちが笑顔となり、お客様の困りごとを顧客目線で解決する真のパートナーとなります。」を実現するため、2025年度から3ヵ年の新中期経営計画Ⅱをスタートいたしました。新中期経営計画Ⅱでは、中期経営計画Ⅰで重点テーマとしてきた「信頼」と「納期」に関する取り組みを継続しつつ、次のステップとして「顧客価値の向上」を目指し、放送音響機器や特殊車両等の「特定市場の深耕」とグループ全体で納期を創出する「生販一体の供給基盤構築」を重点テーマとし、グループの総力を結集してこれらに関する戦略を積極的に展開してまいりました。

以上のことから、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,824百万円（前年同期比8.1%減）、営業損失は55百万円（前年同期は3百万円の営業利益）、経常利益は2百万円（前年同期比94.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は12百万円（前年同期は27百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間の平均為替レートは、1米ドル144.55円（前年同期比7.2%の円高）となりました。

セグメントの概況は次のとおりであります。

① 日本

日本経済におきましては、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大等はあるものの、原材料・エネルギー価格、人件費や物流費の高騰に伴う物価上昇の影響に加え、米国の通商政策等による不安定な国際情勢の影響など、依然として先行き不透明な状況が続いております。こうした中、「顧客価値の向上」を目指し、重点テーマの一つである「特定市場の深耕」では、特定市場を更に拡大するためリーディングカンパニーとの関係強化に取り組むなど積極的な施策を展開してまいりました。この結果、当第1四半期連結累計期間の外部顧客向売上高は前年同期比8.0%増、グループ間の取引を含んだ売上高は1,392百万円（前年同期比13.5%減）となりました。

② 欧米

米国トランプ政権による関税政策等の影響による景気後退懸念や、物価上昇の継続による消費者マインドの下振れリスクの高まり、欧州経済の回復遅れなど、先行きに対する不透明感が更に強まっております。こうした中、「顧客価値の向上」を目指し、重点テーマの一つである「特定市場の深耕」では、オンライン広告の強化やリーディングカンパニーへの訪問を通じた顧客接点の拡大により顧客が必要としているニーズを確実に捉えるなど積極的な施策を展開してまいりました。この結果、当第1四半期連結累計期間の外部顧客向売上高は現地通貨ベースで前年同期比18.1%減、為替の影響も含め787百万円（前年同期比24.0%減）となりました。

③ アジア

長引く不動産市場の停滞や労働市場の低迷など、中国経済の減速に加え、米国の関税政策の動向による影響など、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。こうした中、「顧客価値の向上」を目指し、重点テーマの一つである「特定市場の深耕」では、特定市場を更に拡大するためリーディングカンパニーとの関係強化や新たなパイプライン構築を意識した活動強化に取り組むなど積極的な施策を展開してまいりました。この結果、当第1四半期連結累計期間の外部顧客向売上高は現地通貨ベースで前年同期比21.5%増、グループ間の取引を含んだ売上高は為替の影響も含め980百万円（前年同期比8.7%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

① 資産

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は14,681百万円となり、前連結会計年度末に比べ293百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が300百万円減少したことによるものであります。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は2,229百万円となり、前連結会計年度末に比べ42百万円減少いたしました。これは主に引当金が76百万円減少したことによるものであります。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は12,451百万円となり、前連結会計年度末に比べ250百万円減少いたしました。これは主に為替換算調整勘定が168百万円、利益剰余金が45百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年5月8日の「2025年3月期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想における為替レートにつきましては、1米ドル140円を前提としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,688,875	4,388,232
受取手形及び売掛金	1,271,439	1,258,403
商品及び製品	1,141,603	1,059,671
仕掛品	45,889	76,229
原材料及び貯蔵品	1,813,571	1,911,057
その他	457,847	511,016
貸倒引当金	△5,364	△5,171
流動資産合計	9,413,863	9,199,440
固定資産		
有形固定資産	3,170,034	3,120,045
無形固定資産	509,332	514,316
投資その他の資産	1,881,405	1,847,235
固定資産合計	5,560,772	5,481,597
資産合計	14,974,635	14,681,038
負債の部		
流動負債		
買掛金	749,141	737,214
未払法人税等	10,899	9,163
引当金	113,702	37,165
その他	640,863	702,181
流動負債合計	1,514,606	1,485,724
固定負債		
退職給付に係る負債	66,722	74,575
役員退職慰労引当金	227,500	230,600
その他	463,363	438,452
固定負債合計	757,586	743,628
負債合計	2,272,192	2,229,352
純資産の部		
株主資本		
資本金	951,799	951,799
資本剰余金	833,305	833,305
利益剰余金	9,301,498	9,256,252
自己株式	△162,912	△162,912
株主資本合計	10,923,691	10,878,445
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	589,389	552,547
為替換算調整勘定	1,187,748	1,019,098
その他の包括利益累計額合計	1,777,138	1,571,645
非支配株主持分	1,613	1,595
純資産合計	12,702,443	12,451,685
負債純資産合計	14,974,635	14,681,038

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	1,986,136	1,824,890
売上原価	1,129,477	1,107,312
売上総利益	856,659	717,577
販売費及び一般管理費	853,221	772,783
営業利益又は営業損失(△)	3,437	△55,205
営業外収益		
受取配当金	13,812	24,517
受取賃貸料	7,926	7,923
為替差益	17,760	11,613
持分法による投資利益	—	12,514
その他	5,129	5,688
営業外収益合計	44,628	62,257
営業外費用		
支払利息	1,816	1,475
賃貸収入原価	3,319	3,373
持分法による投資損失	3,277	—
営業外費用合計	8,413	4,849
経常利益	39,653	2,202
特別利益		
固定資産売却益	103	—
特別利益合計	103	—
特別損失		
固定資産除却損	—	207
特別損失合計	—	207
税金等調整前四半期純利益	39,757	1,995
法人税、住民税及び事業税	7,046	24,625
法人税等調整額	4,963	△10,276
法人税等合計	12,009	14,349
四半期純利益又は四半期純損失(△)	27,747	△12,354
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	62	△18
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	27,684	△12,335

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	27,747	△12,354
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,272	△36,842
為替換算調整勘定	286,201	△168,650
その他の包括利益合計	308,474	△205,493
四半期包括利益	336,222	△217,847
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	336,159	△217,829
非支配株主に係る四半期包括利益	62	△18

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	日本	欧米	アジア	
売上高				
顧客との契約から生じる収益	740,574	1,035,169	210,393	1,986,136
外部顧客への売上高	740,574	1,035,169	210,393	1,986,136
セグメント間の内部売上高又は振替高	869,698	—	863,494	1,733,193
計	1,610,272	1,035,169	1,073,888	3,719,329
セグメント利益又は損失(△)	△71,263	△3,138	55,352	△19,048

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	△19,048
セグメント間取引消去	22,486
四半期連結損益計算書の営業利益	3,437

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	日本	欧米	アジア	
売上高				
顧客との契約から生じる収益	800,147	787,162	237,580	1,824,890
外部顧客への売上高	800,147	787,162	237,580	1,824,890
セグメント間の内部売上高又は振替高	592,093	—	743,313	1,335,406
計	1,392,240	787,162	980,894	3,160,297
セグメント利益又は損失（△）	△122,176	47,295	48,423	△26,457

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	△26,457
セグメント間取引消去	△28,748
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△55,205

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	113,871千円	99,708千円